

洛陽で発見された三角縁神獣鏡



於：ハートピア京都
西川寿勝

2016.12.24 10:30～12:00

洛陽出土三角縁神獣鏡をめぐって

- 2014年12月、河南省博物館の中国鏡研究者、王趁意(おうちんい・ワンチェンイ)氏が雑誌『中原文物』に洛陽発見の三角縁神獣鏡を検討し論文発表。
- 2015年1月、日本の鏡研究者間でうわさに。王氏にメール打診して、出土地などの確認。
- 2月～、新聞各社が西川に取材。報道されず。
- 3月、『朝日新聞』全国紙報道。
- 5月、『邪馬台国』洋泉社刊行。西川が洛陽の三角縁神獣鏡の信ぴょう性を評価・解説。他雑誌など3誌に同文を掲載。
- 6月、『朝日新聞』塚本支局長が西川取材。
- 9月、邪馬台国歴史バトル(明日香・吉野ヶ里中継)で紹介。
- 10月、鑄造遺跡研究会(京都橘大学)で紹介、討論。
- 10月、『邪馬台(ヤマト)国』雄山閣増補版刊行。同文掲載。

現地調査後の予定

- 11月23～27日、現地調査。
(25日実見。26日河南省博物院関係者などに報告)
- 12月24日、日本書紀研究会で報告会。
- 2016年、古代学研究会で報告会予定。
- 2016年1月24日、安本美典氏と東京で討論会(邪馬台国の会主催)。『季刊邪馬台国』15年4月号で偽物説。
- 2月7日、考古学文献を読む会(天満橋L大阪)で講演。
- 5月22日、全国邪馬台国連絡協議会全国大会で報告予定
- 6月26日、香芝市博物館古代史講座で石野博信氏と討論会。

「吾作明鏡（鏡）真大好 上有聖人東
王父西王母 師（獅）子辟邪口銜巨
位至公卿 子孫壽」



本当に洛陽発見か？

- ・ 紹介された鏡は直径18.3cm、外縁がそそり立つ三角縁で外区に鋸歯紋帯、複線波紋帯、鋸歯紋帯をもち、内区には四神四獣を刻むという、典型的な三角縁神獣鏡の要素を示す。通例の三角縁神獣鏡は19cm～22cm。
- ・ 発掘調査でみつかった鏡ではなく、「近期在洛陽發現」と記されるのみ。
- ・ 王氏の談話によると、この鏡は2009年以前、白馬寺近郊の油坊（ツバキ油関係の工場？）の農民が掘り出した可能性。
- ・ 白馬寺は漢魏洛陽城（都城）のすぐ西側の寺院で近くで、いくつかの古墓発見報告がある。



金村

● 97JY T5M1

漢魏洛陽城

北宮

南宮

龍(you)村
油(you)村？

大型墓 ●

白馬寺

白馬寺

洛河

白馬寺周辺ではいくつかの墳墓が
不時発見されている

洛陽白馬寺大型墓(『考古学報』1993-3)

直径49mの墳丘と前面に三か所の祠堂、
全長20m以上の三室構成の墓室
玉衣と渡金金具

© 2015 Mapabc.com

Image © 2015 CNES / Airbus

Image © 2015 DigitalGlobe

97JY T5M1 (『考古』1999-3)





黄河

孟津県

邙山墳墓群

● 北魏皇帝陵

● 西晋皇帝陵

偃師市

洛河

洛陽城

伊河

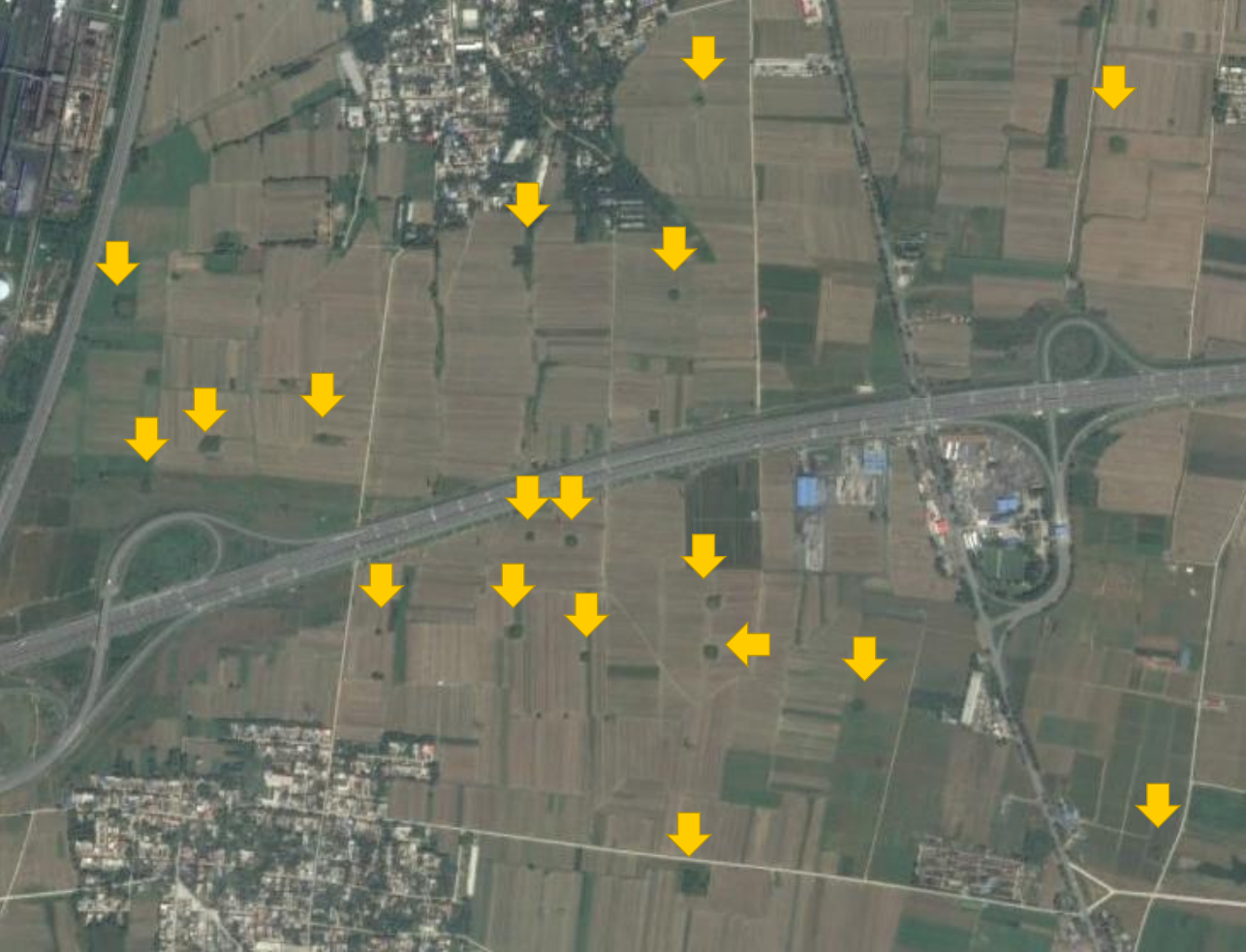
洛陽市

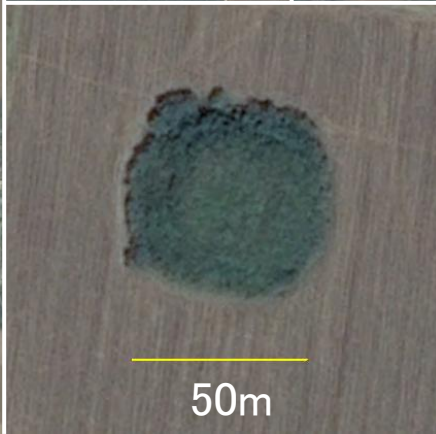
南区墳墓群

Image © 2015 CNES / Astrium

© 2015 AutoNavi

Image © 2015 DigitalGlobe





第Ⅱ段階の要素が完備

- ・ かつて、三角縁神獣鏡はほとんど同時期に作成され、型式差はないとされていた。
- ・ 現在では第Ⅰ～第Ⅴ段階の区分が認められ、段階的に製作されたと考えられている。
- ・ 今回の鏡は外縁の厚みや内区図像の特徴、乳と乳座の形状から第Ⅱ段階に位置づけられ、形式的に逸脱する要素はない。
- ・ 紋様系譜では奈良県新山古墳六号鏡（「吾作」銘三角縁四神四獣鏡）に近似。



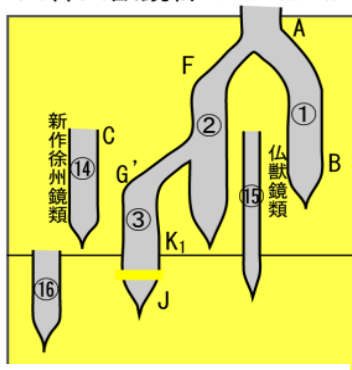
新山6号鏡



今回の鏡

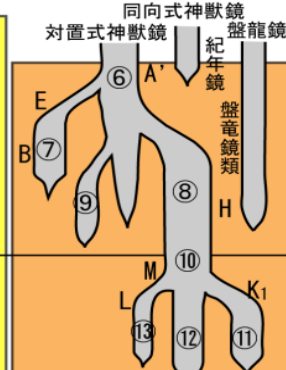
岸本直文氏による 三角縁神獸鏡の系統

四神四獸鏡群



環狀乳神獸鏡
同向式神獸鏡

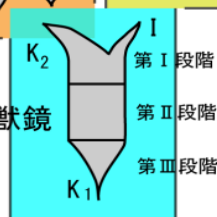
陳氏作鏡群



二神二獸鏡群



波文帶鏡群



仿製三角縁神獸鏡

段階	外区	傘松形	銘帯・文様帯
1			獸文帶 2
2			唐草文帶 1
3			唐草文帶 2
4			唐草文帶 3
5			唐草文帶 4

(本図でを使用した細部の図は
すべて模式図である)

新納泉氏による
三角縁神獸鏡の
五段階区分

出土古墳	三角縁神獸鏡				
	I	II	III	IV	V(仿製)
山口・竹島	1	1			
兵庫・吉島	1	3			
兵庫・権現山51号	2	3			
兵庫・西求女塚	4	3			
兵庫・森尾	1	1			
大阪・安満宮山	1	1			
奈良・黒塚	14	19			
滋賀・古富波山	2	1			
滋賀・雪野山		3			
愛知・奥津社(伝)	1	2			
静岡・上平川大塚	1	1			
群馬・頼母子	1	1			
群馬・前橋天神山		2			
福岡・石塚山	1	3	3		
福岡・原口			3		
大分・赤塚		2	3		
山口・宮洲	1	1	1		
岡山・車塚	1	8	2		
愛媛・広田神社上			2		
徳島・宮谷		2	1		
兵庫・東求女塚		2	2		
兵庫・ヘボソ塚			2		
大阪・石切神社(伝)		1	2		
京都・椿井大塚山	12	17	3		
京都・長法寺南原		1	3		
奈良・茶臼山	5	7	3		
奈良・富雄丸山	1	2	1		
滋賀・大岩山		1	2		
三重・桑名(伝)			3		
群馬・三本木(伝)	2		1		
熊本・芦北郡(伝)				1	

三重・桑名(伝)		3			
群馬・三本木(伝)	2		1		
熊本・芦北郡(伝)				1	
兵庫・三ツ塚				2	
兵庫・阿保親王塚				3	
兵庫・城の山				3	
大阪・万年山	2	2	1	1	
京都・寺戸大塚		1		1	
奈良・鴨都波		1	1	2	
三重・筒野			1	1	
岐阜・円満寺山			1	1	
愛知・東之宮			2	2	
群馬・柴崎				1	
大阪・壺井御旅山					4
京都・園部垣内		1		1	1
奈良・佐味田宝塚	1	5	4	2	1
岐阜・長塚(東柳)			1	1	1
石川・小田中親王塚				1	1
山口・長光寺山					3
岡山・鶴山丸山			1		3
大阪・柴金山			1		9
京都・百々池			1	1	2
京都・長岡近郊(伝)		1			1
奈良・新山	1	2	1	3	2
奈良・新沢千塚500号					2
愛知・出川大塚					2
福岡・一貴山銚子塚					8
佐賀・谷口					2
佐賀・谷口					2
大阪・ヌク谷北塚					2
三重・松阪久保		1			1
岐阜・長塚(西柳)					2
山梨・甲斐銚子塚			1		1

古墳時代のはじまりは第Ⅱ段階の舶載以降。

福永伸哉氏による五段階の副葬鏡





第Ⅲ段階
四区画・大型乳・乳座・単像



第Ⅳ段階
六区画・大型乳・単像

近年、仿製三角縁神獸鏡を国産と考えず、
西晋鏡の流れの中でとらえる意見が
支持されつつある。



第Ⅴ段階（仿製） 六区画・外区などにも乳・単像

偽物三角縁神獣鏡かどうか？

- ・違和感として、銘帯が太く銘文の一字一字が大きいこと。
- ・後漢・三国時代の鏡では異例の字の大きさ。これに連動して櫛歯紋帯が欠落。
- ・後漢鏡の系譜で、銘帯の外側の櫛歯紋帯が欠落することは極めてまれ。・・・できの悪い偽物とも見えてしまう。
- ・ただし、三角縁神獣鏡の系譜で、銘帯に小乳や方格を配したり、唐草紋を刻むなど、通常の後漢鏡の系譜にはあり得ない多様性が数多い。
- ・三角縁神獣鏡はなるべく多様性をもたせて大量につくろうとした結果、図像構成などの約束事を逸脱、同範鏡が数多くあるなど、異端の鏡群。
- ・今回の鏡の太い銘帯、櫛歯紋帯の省略という約束事の逸脱は三角縁神獣鏡群の許容範囲。つまり本物



「吾作」系鏡群に当てはまる特徴

- ・ 今回の鏡の銘は「吾作明竟・・・」で始まる「吾作」系鏡群。
- ・ 「吾作」系鏡群は第Ⅰから第Ⅴ段階まで、長期にわたって多様な三角縁神獣鏡がある。
- ・ 神獣はつり上がった眼に鼻筋が通る点、神像は渦巻き状の冠をかぶり、服のヒダが密に刻まれる点などの作風。これらは今回の鏡にピッタリ。
- ・ 神像のひざ下の台の表現、怪獣のつり上がった眼で鼻筋が通り、巨と呼ばれる棒をかむ表現は対置式神獣鏡や同向式神獣鏡にない。環状乳神獣鏡の図像表現の影響。
- ・ 三角縁神獣鏡中で環状乳神獣鏡の構成を取り入れたものはすべて「吾作」系鏡群。



出土地

大和

戸

奈良県富雄丸山古墳出土「吾作」銘三角縁環状乳神獸鏡

銘の特徴

- ・本来の後漢鏡で「上有仙人不知老」とされる字句を、「吾作」系三角縁神獸鏡の中には「古有聖人東王父」と刻むものが多い。
- ・今回の鏡は「上有聖人東王父西王母」と刻み、まったく共通する三角縁神獸鏡もある。
- ・さらに、「有」字の第一画をカギ形にする癖、「獅」「邪」「壽」字の略し方も共通。



有

銘の比較

今回の鏡の銘

「吾作明竟真大好 上有聖人東王父西王母 師
子辟邪口銜巨 位至公卿 子孫壽」

奈良県新山古墳 6号鏡の銘

「吾作明竟甚大好 上有神守及龍虎身有文章口
銜巨 古有聖人東王父西王母 渴飲王全（玉泉
飢食棗）五男二女 長相（保）大吉昌」

大阪府安満宮山古墳 1号鏡の銘

「吾作明鏡 練取好同 文章皆 ■師■工 上
有東王父西王母 師子辟邪甚口巨 . . .
位至三公 甚樂兮」

- ・銅質や鑄上がりはよく、銘や図像の線刻は非常に鋭利で鮮明。
- ・対して、外区の複線波紋や圏線が太く、平ら。
- ・これは外区を平滑に研ぎ出し（キサゲ処理）丁寧に研磨したため。
- ・踏み返し鏡は研ぎだされた鏡から型をとるので、研ぎ出しの簡略が多く、研ぎ出して紋様が潰れる部分が多々見られる。
- ・その他、踏み返し鏡に見られる鈕座のつぶれや鑄肌のザラツキは今回の鏡にみられず、後の時代のコピーとは考えにくい。



砥ぎによる
平滑化

第Ⅱ段階下賜後、第Ⅲ段階成立前 につくられた鏡？

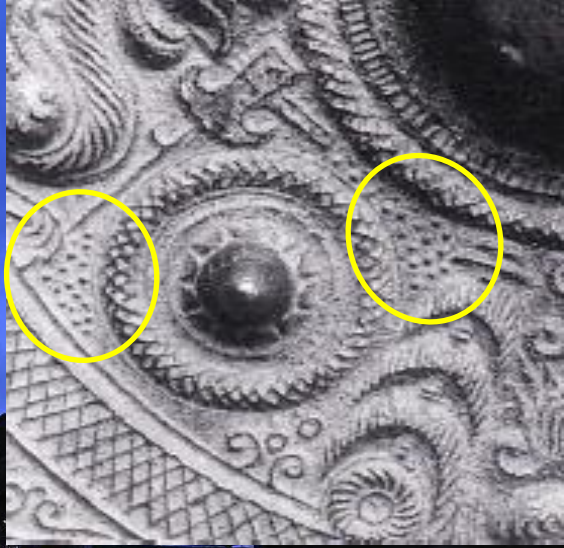
- ・ 第Ⅰ段階を景初三年（239）の朝貢で下賜された「銅鏡百枚」そのものとすれば、第Ⅱ段階は狗奴国と交戦を報告し黄幢を渡された正始四～六年（243～245）の朝貢時、第Ⅲ段階は台与による泰始二年（266）の朝貢時などと推定。
- ・ 複数副葬で、もっとも古い奈良県黒塚古墳・大阪府安満宮山古墳・兵庫県西求女塚古墳等の場合、第Ⅰと第Ⅱ段階が混在し、245年以降、266年までに古墳が成立することがわかる。理化学分析（放射性炭素法）から推定された年代観とも合致。
- ・ 今回発見の鏡は第Ⅱ段階の構成でありながら、神像と怪獣の間に乳がある点、図像の隙間を粒々で埋める点など、第Ⅲ段階に定型する要素が先取される。
- ・ そうすると、**第Ⅱ・第Ⅲ段階の朝貢の間に作られた過渡的鏡か。**つまり、倭国に下賜されなかった時期の製作鏡。

三角縁神獸鏡 (型式)	推定製作年代 (西暦年)	下賜の機会 か し	史 料
第 1 段階	239 ~ 240	239 卑弥呼遣使	『魏志』倭人伝
第 2 段階	243 ~ 245	243 卑弥呼遣使	『魏志』倭人伝
	247 250 前後	247 郡の使者卑弥呼に告諭 250 前後 台与の遣使	
第 3 段階	266	265 魏滅亡、西晋建国	『魏志』倭人伝
		266 台与の遣使	『晋書』起居註 (『日本書紀』神功 66 年条)
第 4 段階	200 年代後半	290 第二代皇帝即位	『晋書』
第 5 段階 (仿製)	300 年代初頭	307 第三代皇帝即位	『晋書』
		313 楽浪・帯方郡 の滅亡	『三国史記』など
		317 西晋の滅亡	

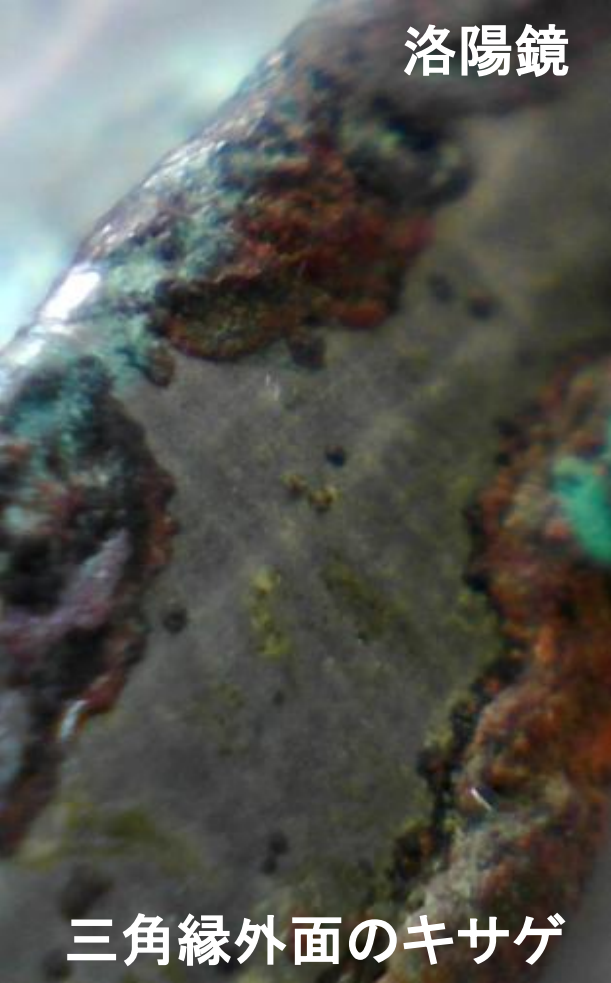
※第 1 段階は魏皇帝による「銅鏡百枚」に対応。

※第 2 段階以降は都洛陽まで遣使して下賜されるのではなく、帯方郡への朝貢で下賜されたものと推定（三角縁神獸鏡半島製作説）。したがって、三角縁神獸鏡の下賜は楽浪・帯方郡滅亡以前まで。

※これまで仿製三角縁神獸鏡と呼ばれていた第 5 段階も一連の工人の作鏡。舶載鏡の範疇で考えられつつある。



洛陽鏡

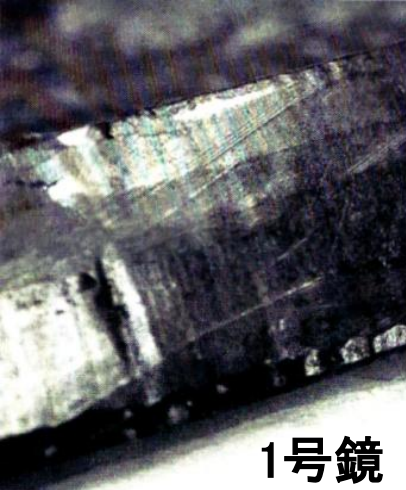


三角縁外面のキサゲ

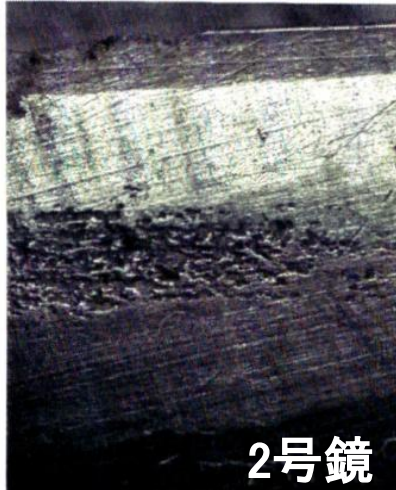




黒塚古墳16号鏡 三角縁外面のキサゲ



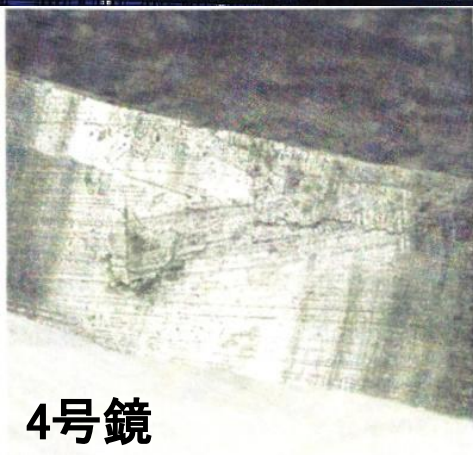
1号鏡



2号鏡



3号鏡



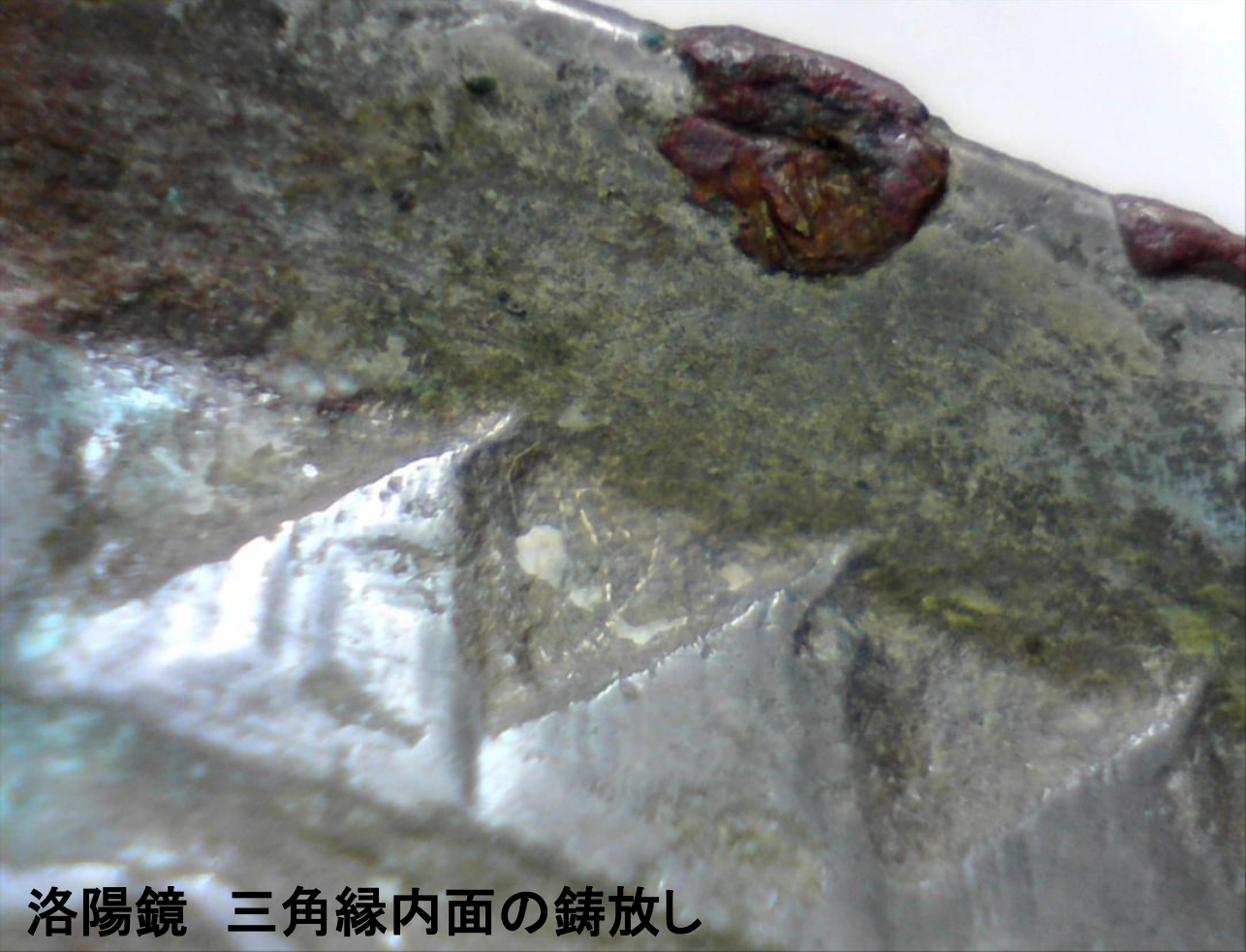
4号鏡

長法寺南原古墳出土三角縁神獸鏡
三角縁外面のキサゲ

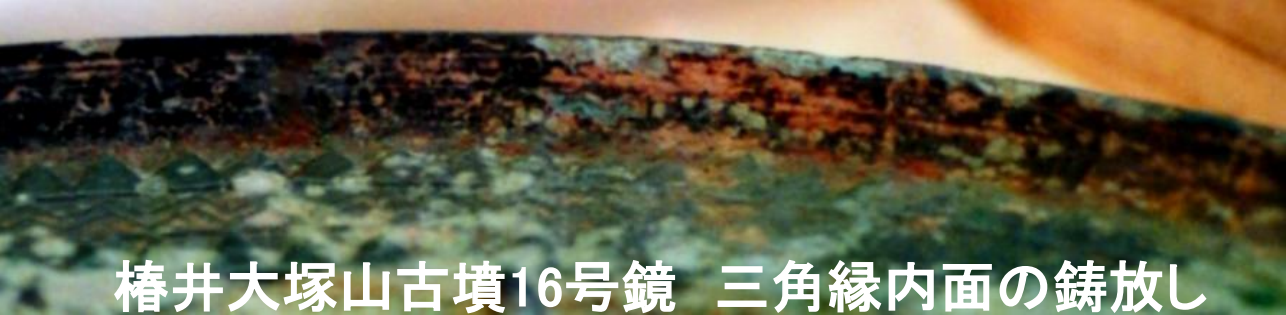
1号鏡・2号鏡、二神二獸鏡同範鏡
(第三段階)

3号鏡、三神三獸鏡(第三段階)

4号鏡、四神四獸鏡(第二段階)



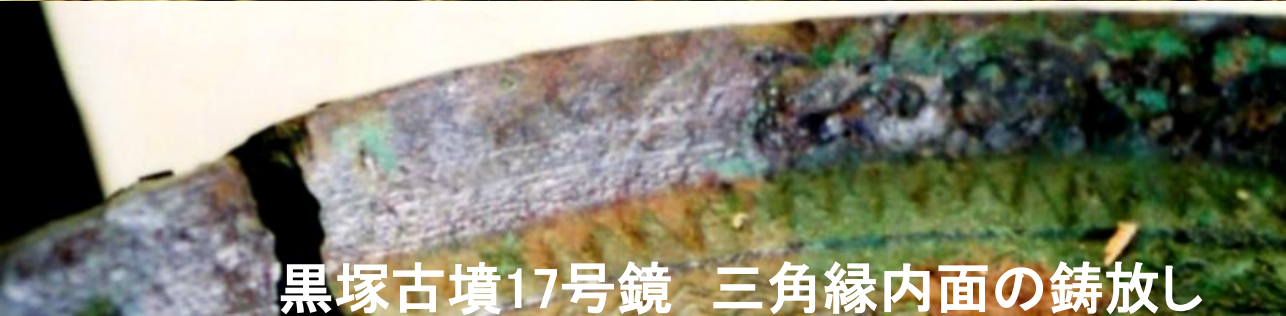
洛陽鏡 三角縁内面の鑄放し



椿井大塚山古墳16号鏡 三角縁内面の鑄放し



椿井大塚山古墳1号鏡 三角縁内面の鑄放し

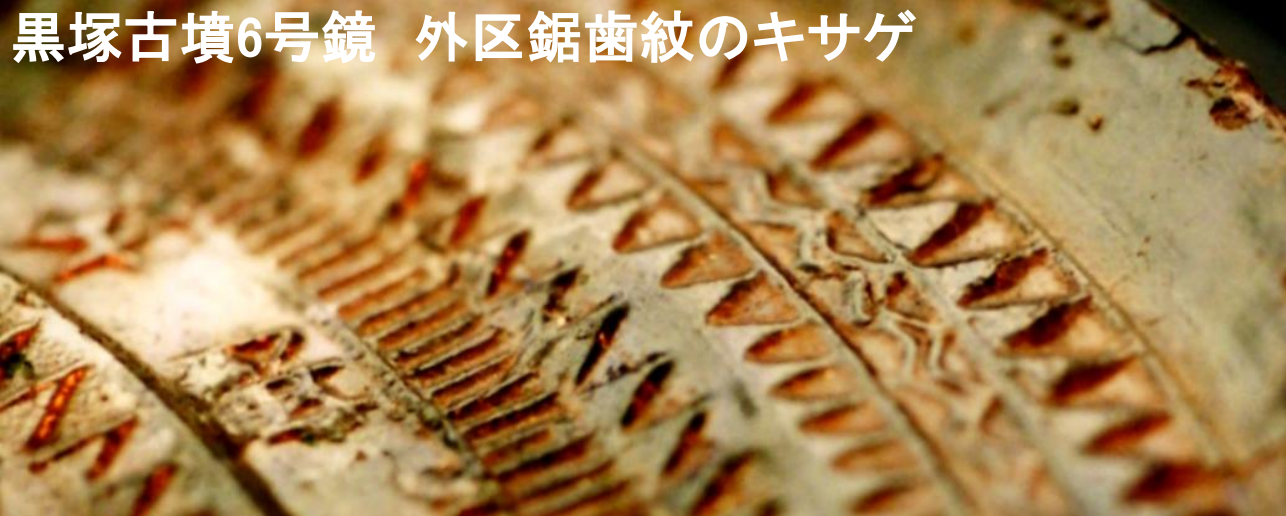


黒塚古墳17号鏡 三角縁内面の鑄放し

湯鏡 外区鋸齒紋のキサゲ・内区鋸齒紋の鑄放し

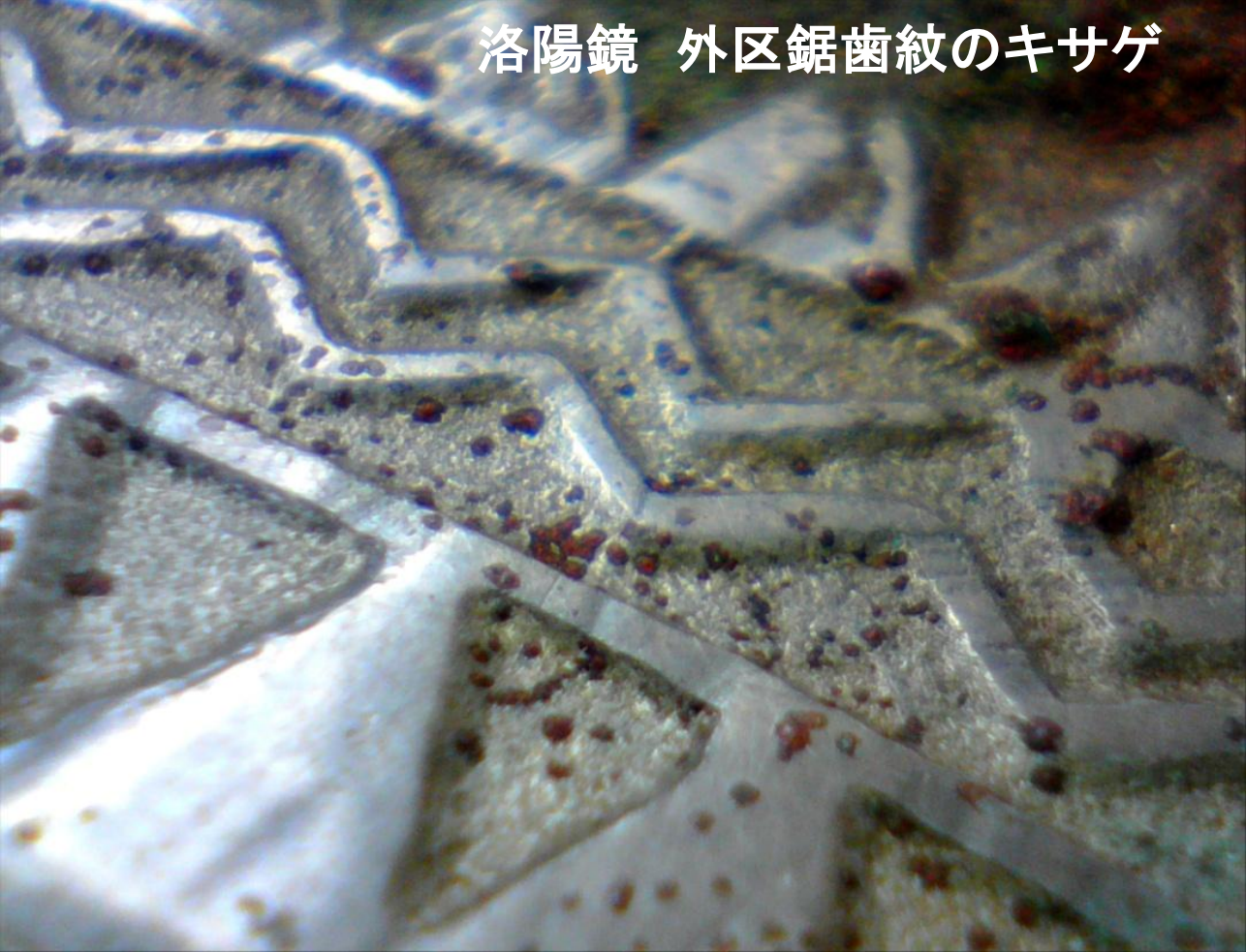


黒塚古墳6号鏡 外区鋸歯紋のキサゲ

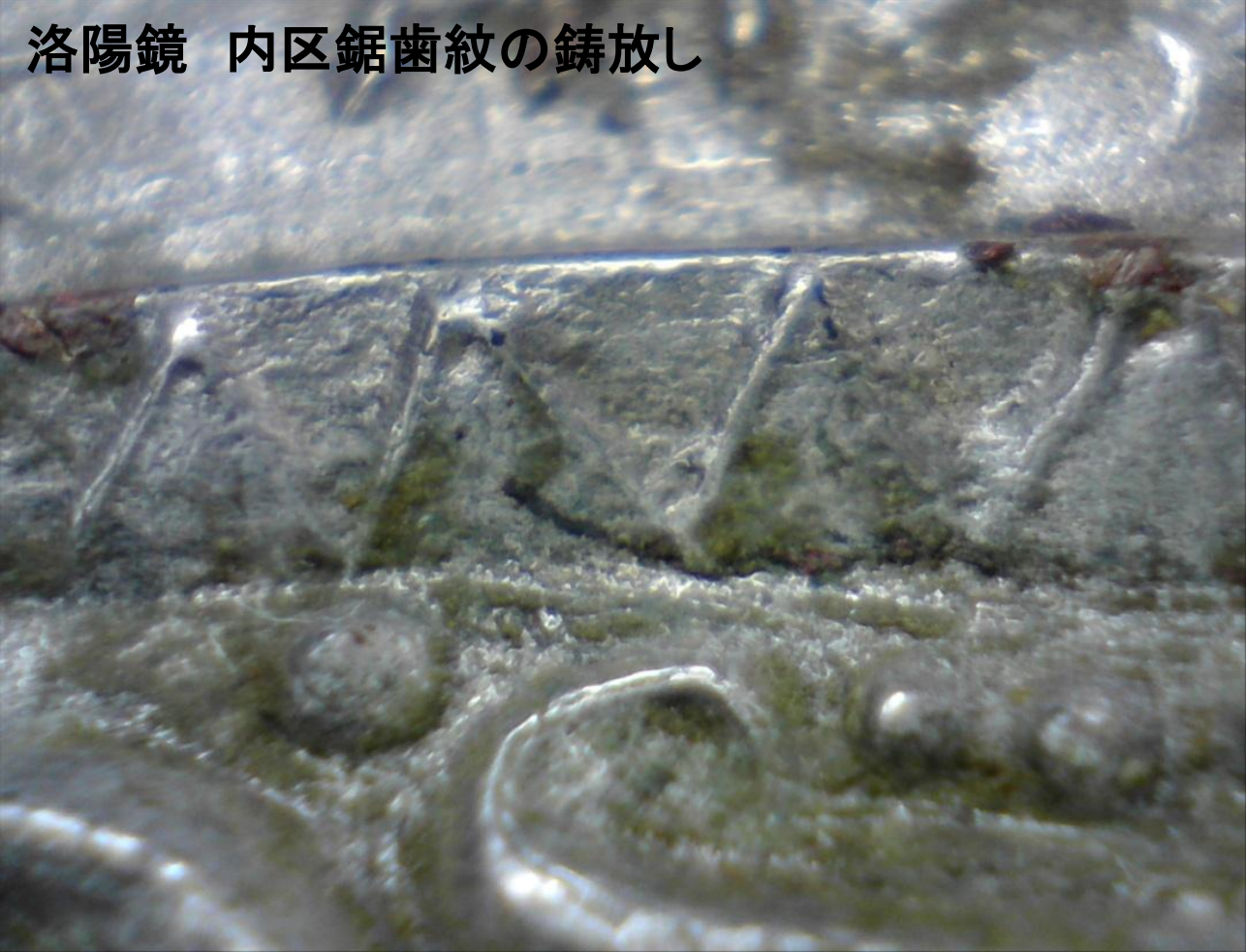


椿井大塚山古墳2号鏡 外区鋸歯紋のキサゲ

洛陽鏡 外区鋸齒紋のキサゲ



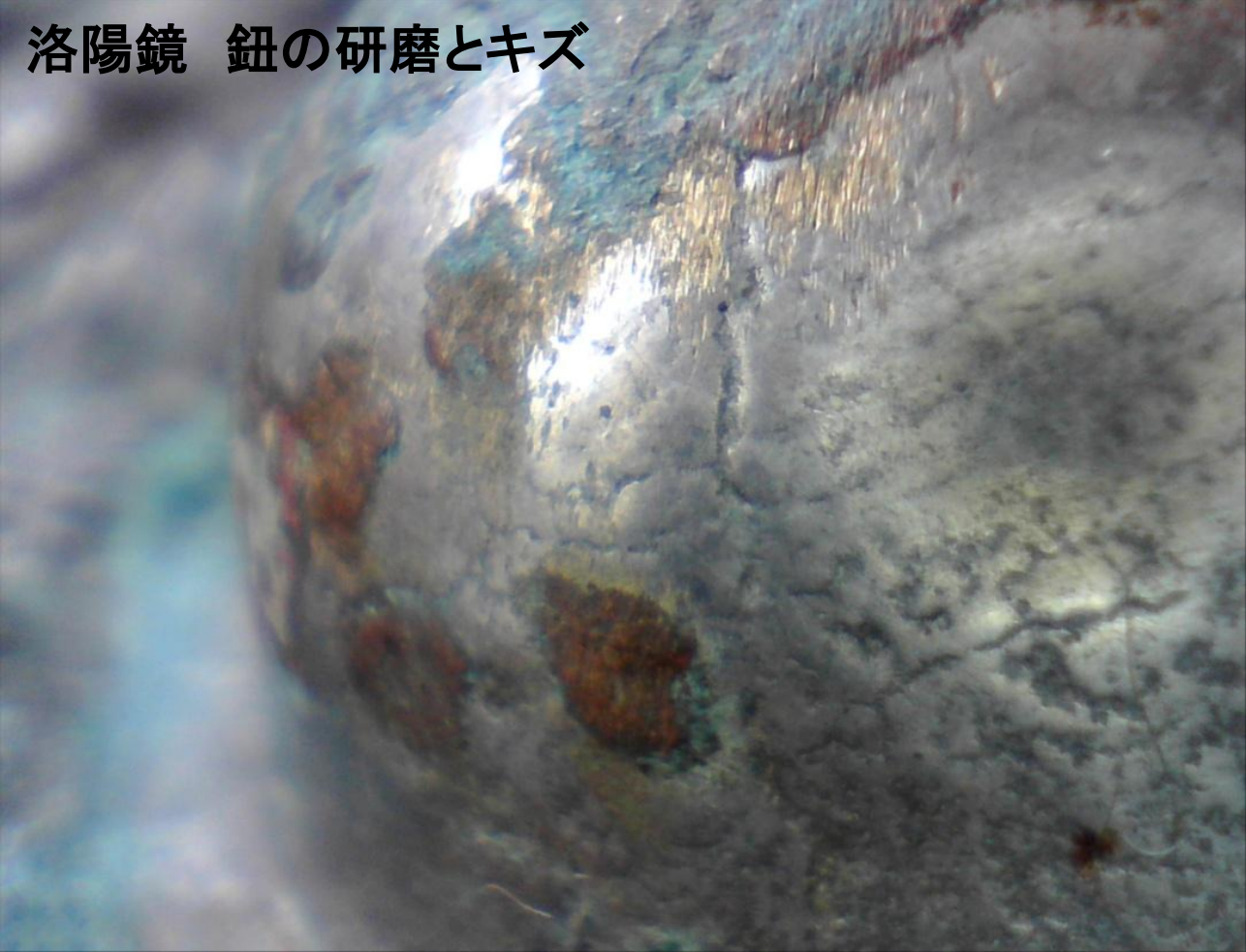
洛陽鏡 内区鋸歯紋の鑄放し



陽鏡 鈕の粗い研磨・鈕座の鑄放し



洛陽鏡 鈕の研磨とキズ

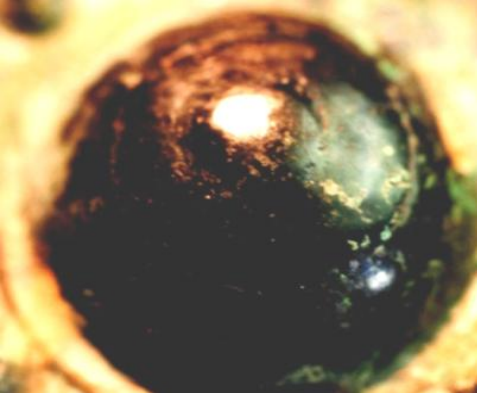




黒塚古墳23号鏡 鈕の粗い研磨・鈕座の鑄放し

陽鏡 方形鈕孔の鑄放し





樺井大塚山古墳
23号鏡方形鈕孔の鑄放し

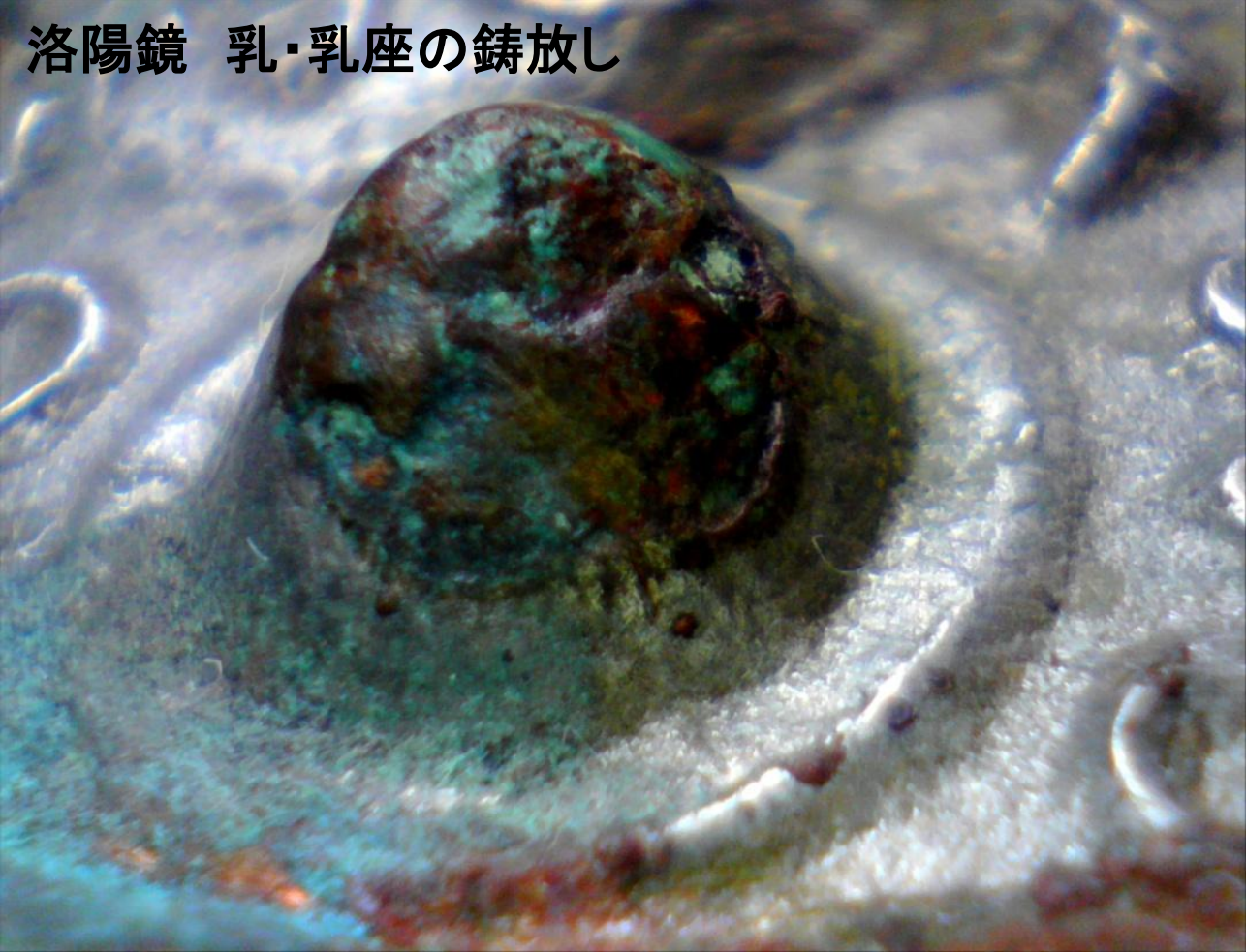


樺井大塚山古墳16号鏡 方形鈕孔の鑄放し

黒塚古墳23号鏡 円形の鈕孔



洛陽鏡 乳・乳座の鑄放し



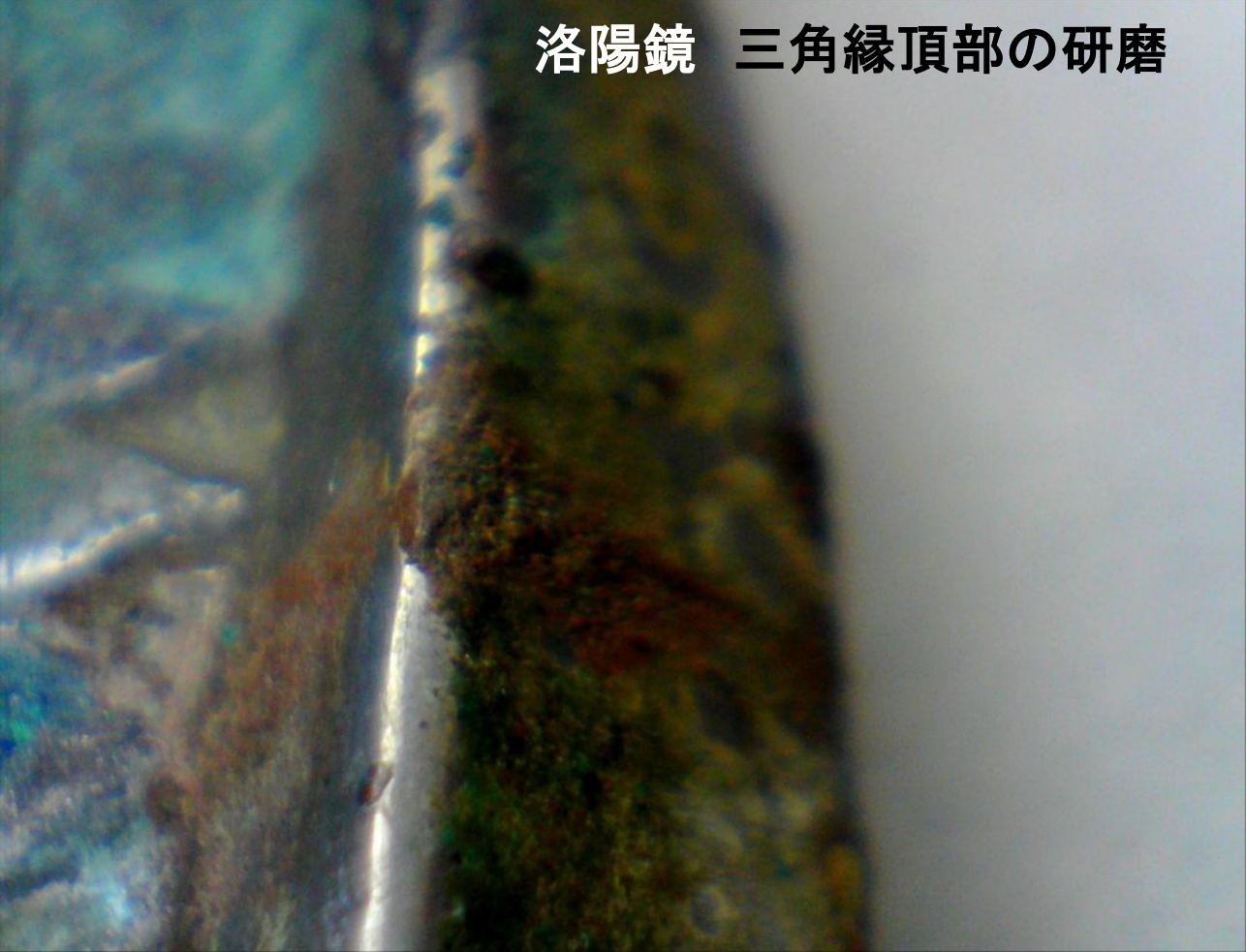


黒塚古墳17号鏡 乳の鑄放し

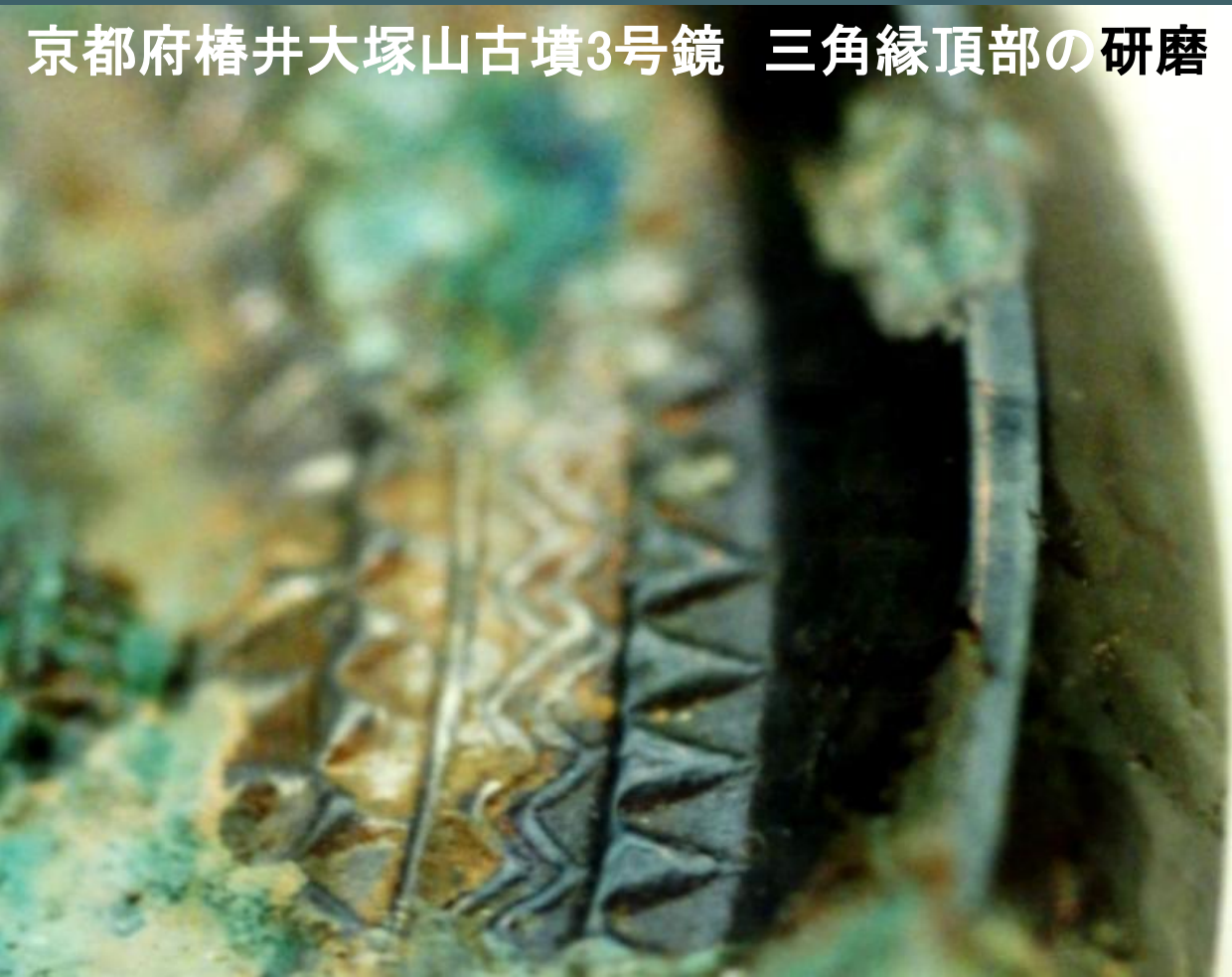
椿井大塚山古墳29号鏡 乳の研磨



洛陽鏡 三角縁頂部の研磨

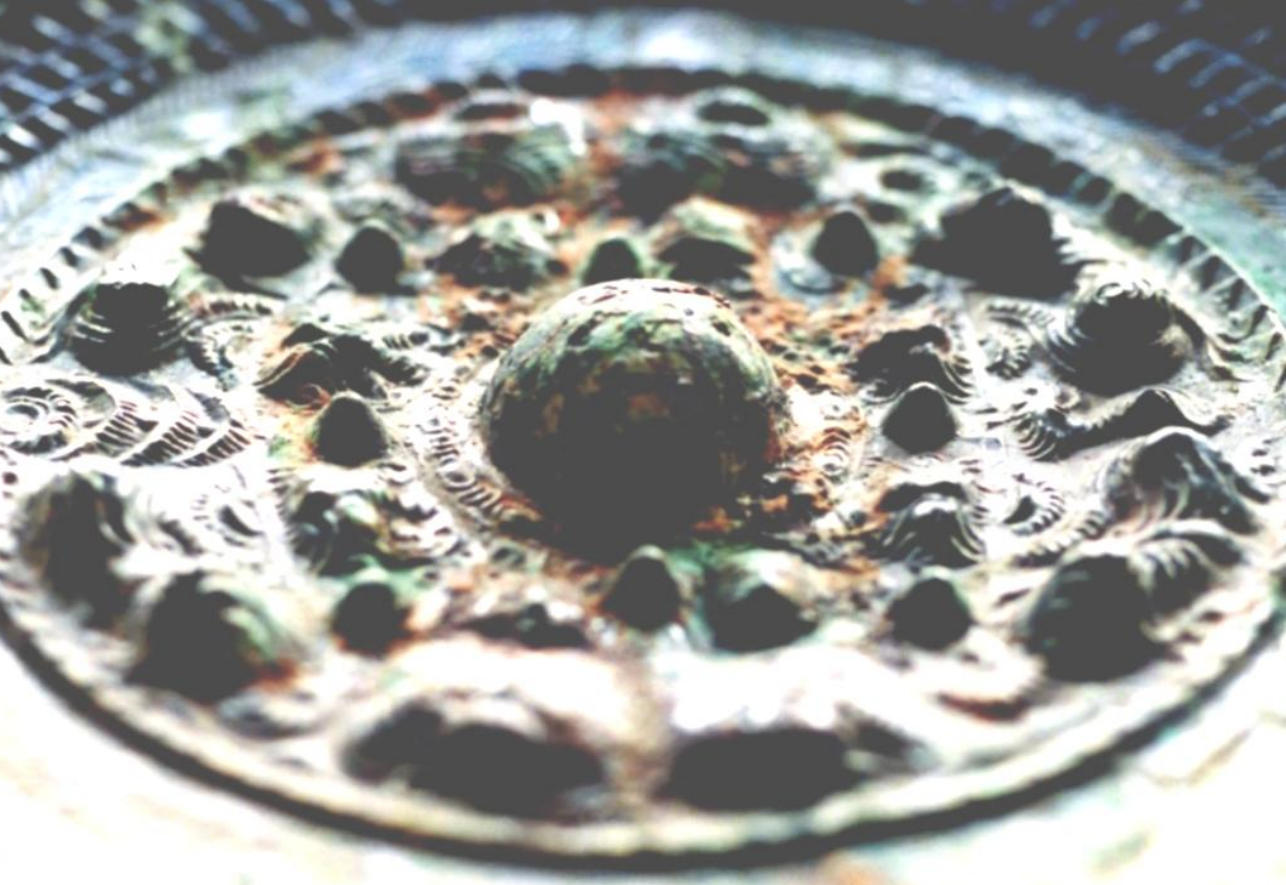


京都府椿井大塚山古墳3号鏡 三角縁頂部の研磨

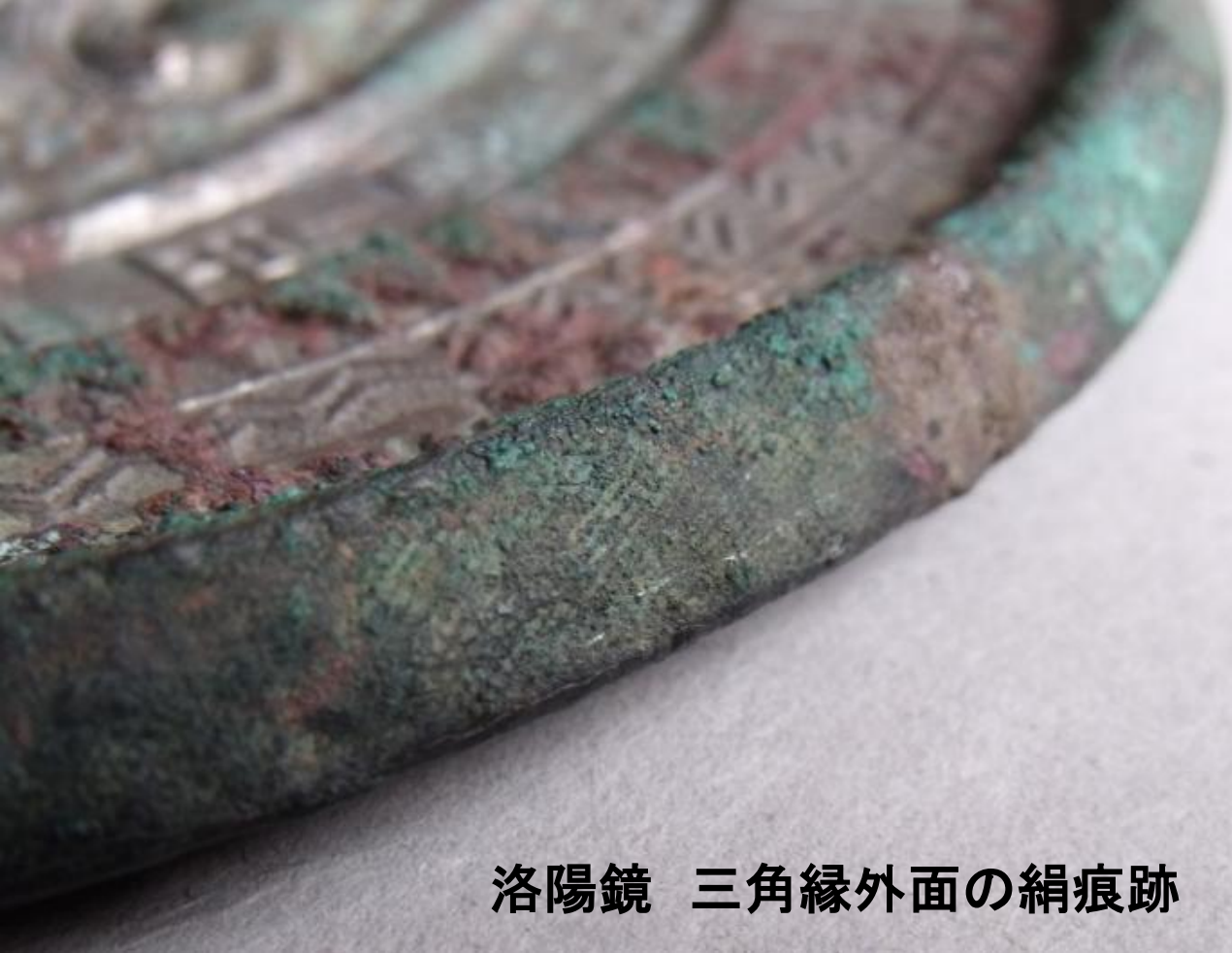




洛陽鏡 紋様の凹凸



樺井大塚山古墳27号鏡 紋様の凹凸



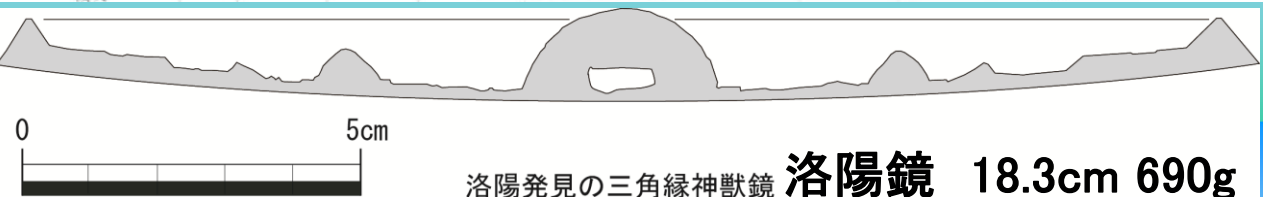
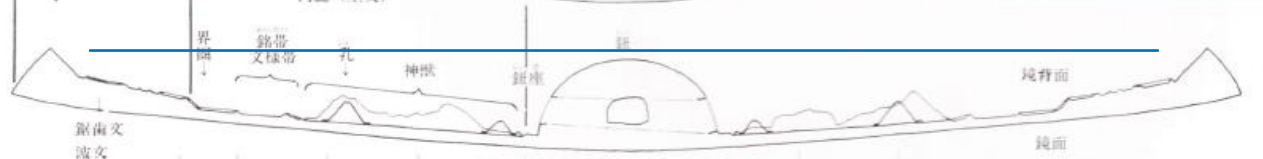
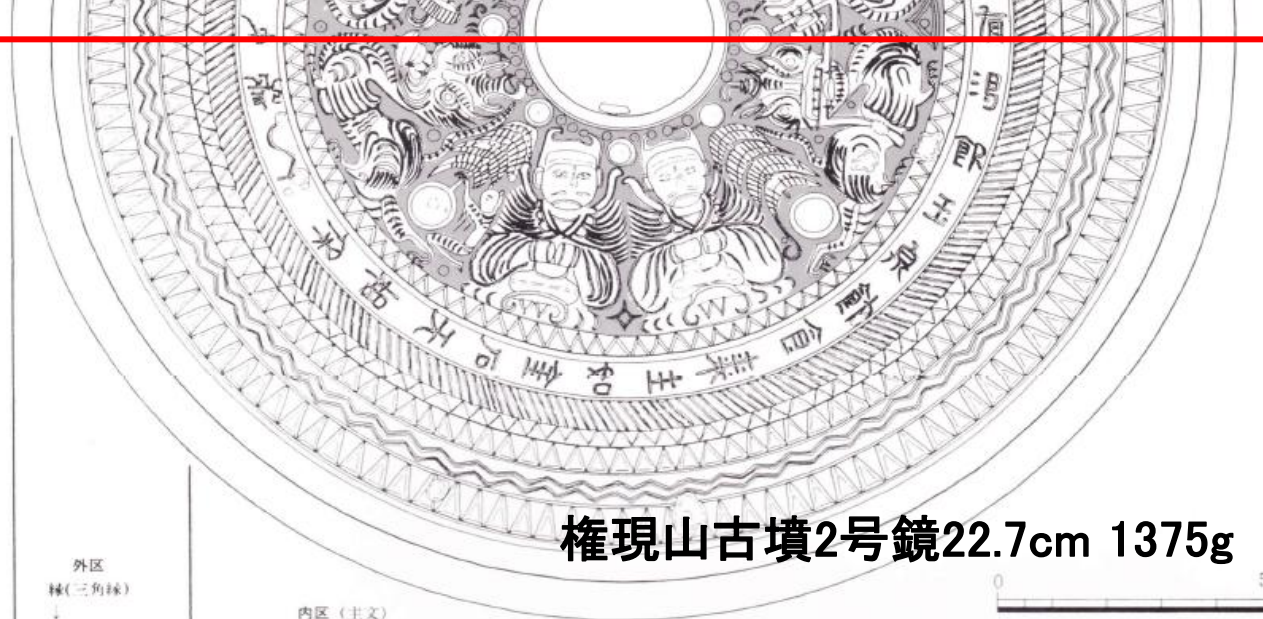
洛陽鏡 三角縁外面の絹痕跡



面反り

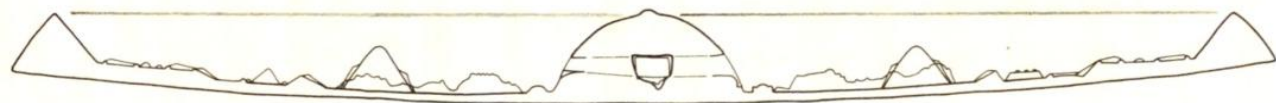


洛陽鏡 鏡面のサビ



洛陽発見の三角縁神獸鏡 洛陽鏡 18.3cm 690g

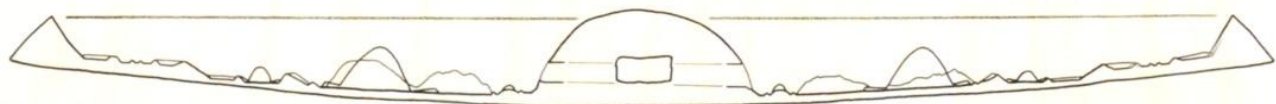
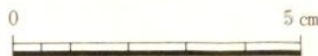
権現山古墳1号鏡22.4cm 1219g



権現山古墳3号鏡21.45cm 1250g



権現山古墳4号鏡21.9cm 859g



権現山古墳5号鏡22.2cm 918g

